

おじやま
しまーす

私の知らない ワタシの秘密 マテリア

同級生の人妻をいさめる方法について……

同級生の母親
ヒロコさん

僕は彼女に対して
とある隠し事を
している

ほら入って
タロウくん

失礼
します

すみません
ヒロコさん

急に押し
かけちゃって

全然
いいけど……

息子は
まだ帰って
ないわよ？

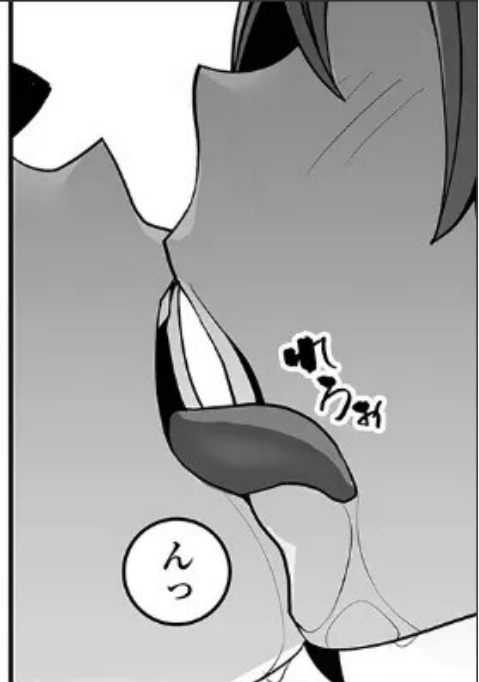
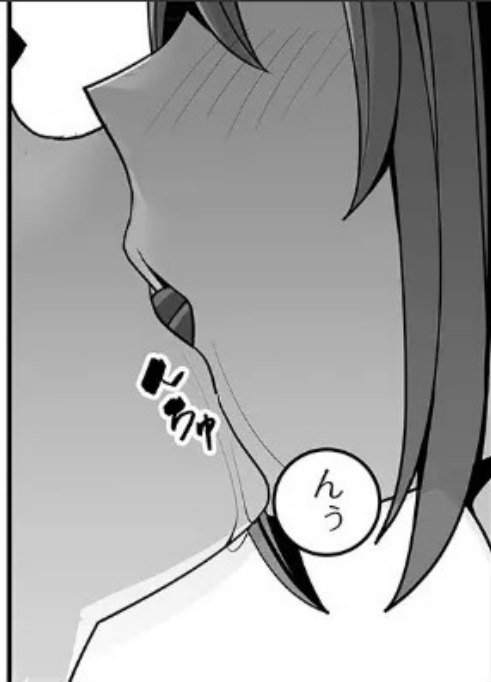
いいん
ですよ

用があったのは
ヒロコさんの方
ですから

え？









顔に
またがつて
ちんぽ
しゃぶれ

はい
ご主人様



そうそう
肉標本は
何も考えず

ちんぽ
しゃぶっとけば
いいんだよ

んっ



うはっ

んっ







はい
ご主人様

え？
何？



正気に
戻れ
ヒロコ



やあ
ヒロコさん
起きましたか

タロウくん
何して…

やっ
なんで
私裸っ



何って
当然セックスを
するんですよ

嫌っ
やめてっ

やめなさいっ
こんなこと!!

今ならまだ
間に合うから

あー
今回やっても
このやりとりは
征服感があるなあ

おら
挿入っ





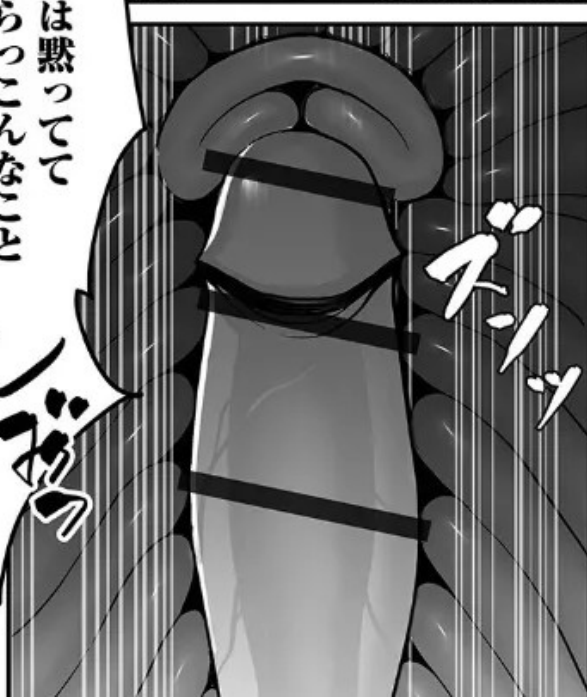
くっとうして
身体が動かないのっ



ああ
ヒロコの中
何回
入れても
気持ちいい



こんなのただの
レイプよっ!!



みんなには黙ってて
あげるからっこんなこと

びゅっ



ヒロコ

44

おつ
おほお





私のおまんこにご主人様の逞しい精子 中出ししてくださいっ

お願いしますっ
もう我慢
できませんっ



いいぞお
ヒロコお…っ





ふう
スツキリ
した



また
お願い
しますね

ヒロコ
肉奴隷さん

はい
仰せの
ままに

ご主人様

END